

ゴミのポイ捨て禁止などを求める条例制定の準備がすすめられています (仮称)「沼田市きれいなまちづくり条例」を3月定例会市議会に提案予定

市では、ゴミのポイ捨ての増加や道路や公園でペットのフンの放置、空き地に生い茂った雑草の苦情が多く寄せられるようになったことなどから条例を制定し、市民、業者、市が連携して環境美化に取り組むことにしています。

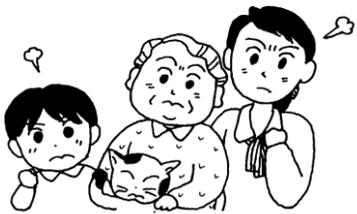
禁止される行為として条例では、ゴミのポイ捨て、犬や猫の遺棄、ペットのフンの放置禁止、さらに空き地の適正管理義務などを定め、禁止した行為をした場合、指導→勧告→命令の順で改善を促すとしています。



キノコ類からは今でも基準を超える放射能を検出

国と東京電力は安心と安全の確保を

市でおこなっている食品等放射性物質の検査で、12月は14件の検査がおこなわれ、しいたけ1件が国の基準(100Bq/kg)を超え、11月の検査でもなめこ1件が国の基準を超えるなど、キノコ類のセシウムは国の基準を超え、出荷が制限されています。



こうしたことは、福島第一原子力発電所の事故が原因であり、国と東京電力は責任ある除染を早急におこなうなど、安心と安全の確保に全力をつくし、適切な補償もおこなうべきです。

威勢のいいよび声のなか一年の”福”を求めて 新春恒例だるま市

新春恒例のだるま市が16日、本町通りで開かれ、「まけとくよ」の呼び声が飛び交うなか、今年の福を求め多くの人でにぎわいました。

だるまを買いに来た人たちは、通りに並べられた大小様々なだるまを見比べ、選んでいました。

須賀神社では、だるま供養式典もおこなわれました。



老神温泉をろうそくの明かりでつつみこむ

雪ほたるが観光会館駐車場でおこなわれています

老神温泉の冬の風物詩「雪ほたる」がはじまり、温泉街をあたたかいろうそくの灯でつつみこんでいます。



「雪ほたる」は、積もった雪に穴を開け、ろうソクを入れたもので、2月末までの土曜日と祝日の前日に利根観光会館駐車場などでおこなわれます。

2013年1月27日

NO. 338

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



財政を立て直す見込みもないまま国債を発行しつづければ、いずれは消費税のさらなる増税など国民の負担が増えるだけで、国民の所得を増やし、消費をもり立てて経済を立て直す政策こそ必要です。

こんには。安倍政権が鳴り物入りで打ち出した、「緊急経済対策」などを盛り込んだ今年度の補正予算案に安倍首相は、「デフレ不況」打開に「強い意志」を示したと言いますが、効果も不確かな対策の財源を賄うために5兆円、年金財源を含め8兆円近い国債の増発を計画していることに、懸念と不安が広がっています。

日本の財政の法律では、戦前のばく大な軍事費を返すあてのない国債で賄い、財政も経済も破綻させた経験から、国債の発行に枠をはめてきましたが、歴代の自民党政府は、公共事業を賄う建設国債を発行し、1970年代には赤字国債を発行し財政を破綻させ、今では国と地方を合わせ長期債務は1千兆円に迫る勢いです。

こんにはは 大東のぶゆき です

寺覚道祖神 鍛冶町 沼田地区 三 散歩 散歩 ぬまた道 沼田地区 その三 鍛冶町

正覚寺は、沼田万鬼斎頭泰が永禄3年(1560)、鍛冶町の町割れの時に、根岸(今の榛名町)から移したと伝えられています。

ご本尊の阿弥陀如来像は、沼田氏が群馬郡国分の村上出羽守を攻めた時の戦利品



正覚寺本堂

として持ち帰ったものといわれています。

正覚寺の本堂は、慶応2年(1866)の火災で焼失し、明治6年(1873)に再建され、明治13年(1880)4月



旧沼田街道西通りの文字道祖神

に太田大光院より呑竜上人が勧請されました。

正覚寺には、大蓮院殿の墓など市指定重要文化財の他にも、沼田の歴史を語る貴重なものが数多く残されています。

サンモール角にある道祖神は、安永5年(1776)のもので、ここから少し南のカトリック教会付近に木戸があり、その場所を木戸頭とよんでいました。